

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年7月5日(2007.7.5)

【公開番号】特開2004-357295(P2004-357295A)

【公開日】平成16年12月16日(2004.12.16)

【年通号数】公開・登録公報2004-049

【出願番号】特願2004-154267(P2004-154267)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/01 (2006.01)

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

G 0 9 G 5/391 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/01 Z

G 0 9 G 5/00 5 2 0 V

【手続補正書】

【提出日】平成19年5月18日(2007.5.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

最適な表示フレームレートで複数の出力ビデオフレームから形成された出力ビデオを表示装置に表示する方法であって、

ネイティブフレームレートで複数の入力ビデオフレームから形成された入力ビデオストリームを受信する工程と、

前記入力ビデオフレームおよび前記出力ビデオフレームの対応するもの同士を比較することにより時間的な関係を生成する工程と、

前記時間的な関係に基づいて、前記表示フレームレートを最適化する工程と、を備え、前記入力ビデオストリームがビデオである場合には、前記最適な表示フレームレートは、前記ネイティブフレームレートであり、

前記出力ビデオは、対称的な出力フレームパターンを有し、

前記方法は、さらに、

前記入力ビデオストリームが非対称的な入力フレームパターンを有する場合に、前記入力ビデオフレームと前記出力ビデオフレームとの間の前記時間的な関係に基づいて、前記非対称的な入力フレームパターンを前記対称的な出力フレームパターンに変換する工程を備える、方法。

【請求項2】

請求項1に記載の方法であって、さらに、

入力ビデオフレームから出力ビデオフレームまでの遅延を決定する工程と、

入力ビデオフレームから出力ビデオフレームまでの前記遅延に基づいて、前記複数の入力ビデオフレームの中の選択された入力ビデオフレームを切り落とす、もしくは、繰り返す工程と、を備える、方法。

【請求項3】

請求項1に記載の方法であって、前記表示装置は、LCD、DLP、PDP、または、フレームレートを切り替えられる、他の画素化された表示手段である、方法。

【請求項4】

請求項 1 に記載の方法であって、前記表示装置は、C R T、または、不自然さを生じることなくフレームレートを有限の一期間のあいだに変更できる、他のラスタ化された表示手段である、方法。

【請求項 5】

最適な表示フレームレートで複数の出力ビデオフレームから形成された出力ビデオを表示装置に表示するためのビデオ表示システムであって、

ネイティブフレームレートで複数の入力ビデオフレームから形成された入力ビデオストリームを受信するための入力インターフェースと、

前記入力インターフェースに接続され、前記入力ビデオフレームおよび前記出力ビデオフレームの対応するもの同士を比較することにより時間的な関係を生成するための時間的関係生成部と、

前記時間的関係生成部に接続され、前記時間的な関係に基づいて、前記表示フレームレートを最適化するためのフレームレート変換部と、を備え、

前記入力ビデオストリームがビデオである場合には、前記最適な表示フレームレートは、前記ネイティブフレームレートであり、

前記出力ビデオは、対称的な出力フレームパターンを有し、

前記ビデオ表示システムは、さらに、

前記入力ビデオフレームと前記出力ビデオフレームとの間の前記時間的な関係に基づいて、非対称的な入力フレームパターンを前記対称的な出力フレームパターンに変換するためのフレームパターン変換部を備える、ビデオ表示システム。

【請求項 6】

請求項 5 に記載のビデオ表示システムであって、前記フレームレート変換部は、入力ビデオフレームから出力ビデオフレームまでの遅延に基づいて、前記複数の入力ビデオフレームの中の選択された入力ビデオフレームを切り落とす、もしくは、繰り返す、ビデオ表示システム。

【請求項 7】

請求項 5 に記載のビデオ表示システムであって、前記表示装置は、L C D、D L P、P D P、または、フレームレートを切り替えられる、他の画素化された表示手段である、ビデオ表示システム。

【請求項 8】

請求項 5 に記載のビデオ表示システムであって、前記表示装置は、C R T、または、不自然さを生じることなくフレームレートを有限の一期間のあいだに変更できる、他のラスタ化された表示手段である、ビデオ表示システム。

【請求項 9】

最適な表示フレームレートで複数の出力ビデオフレームから形成された出力ビデオを表示装置に表示するためのプロセッサが実行可能なコンピュータプログラム製品であって、

ネイティブフレームレートで複数の入力ビデオフレームから形成された入力ビデオストリームを受信するためのコンピュータコードと、

前記入力ビデオフレームおよび前記出力ビデオフレームの対応するもの同士を比較することにより時間的な関係を生成するためのコンピュータコードと、

前記時間的な関係に基づいて、前記表示フレームレートを最適化するためのコンピュータコードと、

前記コンピュータコードを格納するためのコンピュータ読み取り可能な媒体と、を備え、

前記入力ビデオストリームがビデオである場合には、前記最適な表示フレームレートは、前記ネイティブフレームレートであり、

前記出力ビデオは、対称的な出力フレームパターンを有し、

前記コンピュータプログラム製品は、さらに、

前記入力ビデオストリームが非対称的な入力フレームパターンを有する場合に、前記入力ビデオフレームと前記出力ビデオフレームとの間の前記時間的な関係に基づいて、前記

非対称的な入力フレームパターンを前記対称的な出力フレームパターンに変換するための
コンピュータコードを備える、コンピュータプログラム製品。

【請求項 10】

請求項 9 に記載のコンピュータプログラム製品であって、さらに、
入力ビデオフレームから出力ビデオフレームまでの遅延を決定するためのコンピュータ
コードと、
入力ビデオフレームから出力ビデオフレームまでの前記遅延に基づいて、前記複数の入
力ビデオフレームの中の選択された入力ビデオフレームを切り落とす、もしくは、繰り返
すためのコンピュータコードと、を備える、コンピュータプログラム製品。